



2005
December
12

祝

新「伊方町」合併記念式典



新「伊方町」合併記念式典 (11月6日)

オープニングセレモニー(伊方堂々太鼓ジュニア)

広報

いわた

新「伊方町」合併記念式典 町章などが決まりました



▲ 式辞を述べる畠中町長

11月6日(日)、町民会館4階大ホールで、新「伊方町」合併記念式典が開催され、姉妹都市提携をしている米国レッド・ウイング市から8名の来町者をはじめ

め、町内外から招待者約400名の出席者がありました。オープニングセレモニーでは、伊方堂々太鼓ジュニアによる華麗なバチさばきによる和太鼓の演奏に場内から拍手がおこられました。式典では、先ず初めに畠中町長が「この地で育まれた歴史や文化の中で、暮らす喜びをみなさまと共に力を合わせて創り出すことが、私たちの責務だと認識し、みなさまの理解を得ながら、自然と調和した夢のある町づくりを

指し、町民の皆さん

さんが主役の判

りやすい町づくりの具現化にむけ、町民が一体となつて『よろこびの風薰るまち、新しいかた』を築いて参ります。』と式辞を述べ、その後、高岸議長から、「輝かしい伊方町の未来のために町民の皆様のご支援をいただきながら、行政と一体と



▲ 受賞者を代表して謝辞を述べる井上善一氏（旧瀬戸町長）

なつて、合併してよかつた、住んでよかつたといわれる、小さくてもキラリと光る町づくりに努力してまいります。』とあいさつがありました。

その後、三町の合併にご尽力をいただいた、旧三町の町長及び町議会議長の6名の方々に、

前総務副大臣山本公一氏から市町村合併功労者総務大臣表彰が手渡されました。

その後、山本公一氏、レッド・

ウイング市長らからご祝辞を賜り、新伊方町の町章、町の木、町の花、町の魚の発表がありました。町章は、九〇一点の応募の中から静岡県静岡市にお住まいの海老原章さんの作品が最優秀賞に輝き、畠中町長から賞金20万円が贈呈されました。

また、社会、文化、産業の進展に卓絶した功績のあつた方に贈られる名誉町民の紹介、社会

公益上に偉大な貢献をされた方

に贈られる市民栄誉賞の紹介が

行われた後、三崎中学校溜池

七夕紀さんが『今、ここから新しい伊方』と題して、「楽しい活気

のあるまちになつてほしい。そ

のためには、伊方町のみなさん

が参加できるイベントが増えれ

ば、人との絆が深まり助け合

うことのできる町になると思いま

す。』と将来への期待や夢な

どをまとめた作文発表がありま

した。

最後に、瀬戸地域の元気な子

ども達による「浜ソーラン」で式

典に華を添えて閉幕しました。

○入賞者の方は次のとおりです。

(敬称略)
【町の木】
田丸尚子(畠)
長生晃典(二名津)
吉田典子(東京都品川区)
小柴雅樹(兵庫県宍粟市)
宇藤誠宏(三崎)
谷村芳樹(大久)
渡辺秀一郎(湊浦)

【町の魚】
上田隼人(京都市下京区)
【町の花】
石口美波(大成)
土居イナ子(神崎)
宮藤大希(湊浦)



▲ 溜池七夕紀さん（三崎中）



▲ 浜ソーラン

●町 章

美しい海に突き出した日本一細長い佐田岬半島を中心にデザインし、それを取り巻くように、伊方町の「i」の英字をエネルギーと波にして躍動感と明るい未来への広がりを表しています。



●町の木『うばめがし』

町内全域に自生し、じっくりと力強く大地を抱きかかえて育ち、最も堅い材となります。伸びゆく伊方町にふさわしい木です。



●町の花『つわぶき』

町内全域に自生し、黄色の花は素朴で人情味あふれる住みよい伊方町を象徴するにふさわしい花です。



●町の魚『あじ』

伊予灘と宇和海一帯で捕れる魚で、身近でなじみが深く、活きが良く、元気いっぱいの伊方町にふさわしい魚です。



(故) 河野 兵市

氏は、単独徒歩で北極点踏破に挑戦し、平成9年5月3日に到達した。この快挙は日本人で初めて、また世界でも3人目の到達成功者となりました。



(故) 末廣 重之

氏は、国民・中学校長を歴任し、永年にわたり教育行政の推進、教育環境の整備充実に努められた。特に愛媛県立三崎高校の設立開校に尽力し、初代校長として同校発展の基礎づくりと教育内容の充実を図り、教育・文化の向上に寄与されました。



(故) 毛利 松平

氏は、衆議院議員を歴任し永年にわたり国政進展と地方自治の育成発展に寄与されました。



原子力防災訓練

地域住民が一体となり39機関2,200人が参加



▲地元消防団員の誘導で屋内に避難する園児たち(加周地区)



▲伊方町災害対策本部

伊方発電所の事故を想定した原子力防災訓練が10月21日(金)に町内を中心で実施され、今年度は39機関2千200人が参加しました。

今年で16回目を数える原子力防災訓練は、二見地区を防護対策区域に設定。住民による地区外避難訓練などが行われました。

また、町内すべての学校・保育所でも、屋内避難訓練が行われ、

伊方発電所において、異常事態が発生し、原子炉を手動停止することとした。

風向：北東、風速2m／秒

伊方発電所の事故を想定した原子力防災訓練が10月21日(金)に町内を中心で実施され、今年度は39機関2千200人が参加しました。

このほか、ヨウ素剤の服用説明、食生活改善推進協議会による食料供給の実施なども行いました。

伊方発電所において、異常事態が発生し、原子炉を手動停止することとした。

伊方発電所において、異常事態が発生し、原子炉を手動停止することとした。



(国・県・伊方町・八幡浜市・発電所等)



▲オフサイトセンター内

来年は、現地と首相官邸を結んでテレビ会議等を実施する大がかりな訓練も予定されています。今年は次のような想定で8項目の訓練が行われました。

オフサイトセンター内で行われた運営訓練では、国など関係者約150名が参加し習熟を図りました。

緊急時医療活動訓練 (スクリーニング)

訓練では、スクリーニング(放射性物質の汚染調査)、医師による問診、ヨウ素剤の服用説明などの医療対策が町民会館で行われました。



▲食料供給を行う給食班

▶スクリーニングを受ける避難住民



佐藤所長



帖佐防災専門官

防災のポイント

原子力安全・防災対策

インド洋・スマトラ沖地震(大津波)、カリブ海の超大型ハリケーン、最近のパキスタン北部地震など、今年も日本だけでなく世界的に大きな自然災害が多く発生した年でした。

自然災害は時と場所を選ばず、突然やってきます。このような災害が

発生したときは、今何が起きたのか、どのような状況になっているのか、今後どのように推移していくのだろうか、救援や復旧の見通しはどうなっているのか、周りの人は大丈夫なのだろうかなど知りたいこと

がたくさんある中、なかなか連絡もとれず情報不足の状態になりがちで、さらに不安や心配が増大しパニック状態になることもあります。

防災ということを考える上で、この

ような場合に備えての普段からの準備というものが重要になってきます。

講演や講習会、見学会により災害や防災についての必要な知識を身につけて心の準備をしておくとともに、例えば停電に備えて電池式のラジオや懐中電灯など(防災グッズ)を準備しておく、またいざという時には素

早く、安全に行動出来るよう避難経路、避難場所を確認しておく、知りたいことはどこに聞けば分かるか調べておくなど事前の準備を怠りなく行っておくことが肝心です。

さらには防災訓練などに参加して

身体を動かし、擬似体験してみるこ

とも重要です。

このように防災に対する普段から

の準備や体験は、自然災害に限らず

原子力災害などの特殊災害にも相通

じるものがあると思います。

最近の安全や防災に対する意識の

高まりにより非常時における対応能

力のさらなる向上がもとめられてお

り、いかなる緊急事態に際しても落

ち着いた行動がとれる今回のような

訓練には進んで参加するようにな

しよつ。

また、緊急事態に際しての応急対

策の活動拠点となるオフサイトセン

ター(伊方町役場1階・6階)では可

能性を頂ければ幸いに存じます。

(TELE 0894-38-1169)

愛媛県

防災業務関係者・

▶医師の診療を受ける避難住民部へ放出された場合には、放出量や拡散などの予測を行い、コンクリートの建物に退避したり、



地区外へ避難することも防災対策の一つとして実施されます。こうした場合に、避難所になる場所でスクリーニングが行われることになります。

オフサイトセンター
運営訓練
(機能班運営訓練)



▲原子力災害合同対策協議会

オフサイトセンターでは、国、県、町、原子力事業者等で組織する「原子力災害合同対策協議会」が設置され、各種情報の検討及び対策が行われ、次の7つの機能班では連携を図り、処理対策に向けての訓練を実施しました。

- ・総括班・広報班・プラント班・医療班・放射線班・住民安全班・運営支援班

地域のページ開設のお知らせ

原子力安全・保安院では、ホームページ上に原子力発電所の立地地域のみなさまに向けた地域のページ「伊方発電所の立地地域のみなさまへ」を開設しております。

アドレスは次のとおりです。

<http://nisa.dynamicbind.co.jp/cgi-bin/WebObjects/NisaNuclear.woa/wa/institution?id=13>

第三回

風 車 ま つ り

大勢の家族づれでにぎわう



▶工作コーナーは子どもたちに大人気！



十月二十三日（日）、第三回「風車まつり」がせと風の丘パークで開催されました。

午前中は、曇り空で若干肌寒い感じでありました。

午後からは青空も見え、上天気の中“風”をテーマにした

ました。

午前十時からのオープニングセレモニーでは、太鼓集団

「風ジュニア」の威勢のよい和太鼓の演奏で開幕。その後、「風孫」をテーマとした俳句コン

テストでは、各地区から七十点余りの応募があつた中から八点の入選者の発表があり、畠中町長から湊浦の梶谷芳久さん他7名が表彰を受けました。

キヤラクターショーでは、大人気の「仮面ライダー・響鬼



▶特産品を買い求める客で大盛況の特産品販売コーナー

ショー」が行われ、子供達が歓声を上げて喜んでいました。また、オリジナルキーホルダーづくりや竹とんぼづくり、バルーンアートも大人気で、講師の先生のもと大人も子供も懸命にチャレンジしていました。



特産品の販売コーナーでは、農協、漁協から新鮮な魚介類、農作物の販売、町のうまいもん俱楽部による手づくりのまんじゅうなどの販売、各種団体から地元の特産物など多數の出品があり、町内外から大勢の方がお目当てのものを買い求めていました。

用意された休憩席は、会場で買い求めたおでんや焼きいもなどを美味しそうに頬ばる家族連れで、たちまち満席となる大盛況でした。



▶俳句コンテストに入選した梶谷芳久さん(湊浦)

家業継ぐ孫逞しき豊の秋
八幡浜市 高橋ヨシ子
孫の住むロス遙かなり鯛雲
伊方町湊浦 梶谷千代子
初孫や春は遠くのキャンバスへ
伊方町与修 荒川武光

二名津小学校二年
にしたにひろのり

秋風の力を貯めつ風車舞ふ
八幡浜市 菊池啓泰
秋天に地球を守る風車舞ふ
八幡浜市 宮本藤治
しゃほん玉あきの風とあそん
でる

俳句コンテスト入選作品
(愛媛県俳句協会 玉乃井明先生選)
台風一過岬の風車確と舞う
伊方町湊浦 梶谷芳久
強風に向つてをりぬ枯蠅蝶
八幡浜市 田中奈生子
秋風の力を貯めつ風車舞ふ
八幡浜市 菊池啓泰
秋天に地球を守る風車舞ふ
八幡浜市 宮本藤治
しゃほん玉あきの風とあそん
でる

二名津中学校統合調印式

平成18年4月1日に三崎中学校と統合

11月10日(木)、庁舎3階会議室で畠中町長、議長、伊方町教育委員及び二名津中統合委員などの関係者19名が参加し、二名津中学校統合調印式が行われました。

この統合は、学校規模の適正化による教育効果と教育経営の効率化を図ることを目的に、伊方町教育委員会及び二名津中学校統合委員会は、二名津中学校と三崎中学校の統合について懇談会を開催し、伊方町、町議会、町教育委員会及び二名津中学校統合検討委員会の四者で協議し、同意事項及び共通確認事項の条件により円滑統合の合意に基づくものでした。



▲調印書にサインする関係者

二名津中学校	
施設等整備	統合校にふさわしい教育環境(施設整備・教育機器等)の整備充実を図る。
統合の時期	平成18年4月1日とする。
1	統合を行う学校 二名津中学校を三崎中学校に統合する。
2	統合の時期 平成18年4月1日とする。
3	施設等整備 統合校にふさわしい教育環境(施設整備・教育機器等)の整備充実を図る。

- 1 二名津中学校校区の生徒は、伊方町が運行するスクールバス通学とする。スクールバスは、生徒の通学時間帯を考慮して、生徒に不便を来さないように運行する。伊方町は生徒の通学の安全確保について、誠意をもって対処する。
- 2 以上のとおり、学校統合を合意することについて共通確認する。
- 3 伊方町は、誠意をもって対処する。

- 4 通学対策
伊方町は、通学の安全と利便、通学に要する時間等を総合的に検討し、スクールバスを運行する。
- 5 別紙共通確認事項についても、これを遵守する。

【共通確認事項】

10月29日(土)、伊方町民会館でエネルギー・ミュージカルや風車に関するパネル展示などを行われました。現在、伊方町には十数基の風車が立ち、2年後には町内に60基の風車が立ち並び、全国でも有数の風車のまちとなります。このミュージカルは、町民一人ひとりがエネルギー問題に关心を持ち、新エネ・省エネに取り組むきっかけになればと開催されたもので、21世紀を生きる子ども達に伝えたいエネルギーのこと、地球のこと、私たちにできること、な

どを原始時代から現代にいたるまでのエネルギー事情の変遷をわかりやすく表現していました。会場には、親子連れなど大勢の方が訪れ満席となり、素晴らしい演技に盛大な拍手がおこられました。また、ロビーには風車の模型やパネルなど数多くの展示があり、来場者は、エネルギーについて考える良い機会になつたのではないでしょうか。

エネルギー・ミュージカル

in 伊方町



▶風車に関するパネルなどの展示

▶ミュージカルの一場面

平成17年伊方町職員の給与等について公表します。

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (年度末)	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費率 (B/A)	(参考)
年度 16	17.3.31 13,076人	千円 14,790,611	千円 726,060	千円 2,285,432	% 15.5	%

(注) 人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含む。

(2) 職員給与費の状況（普通会計予算）

区分	職員数 A	給与費				一人当たり給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計B	
年度 17	人 279	千円 959,035	千円 149,481	千円 393,709	千円 1,502,225	千円 5,384

(注) 1. 職員は予算査定の基礎となった職員数である。
 2. 給与費は当初予算に計上された予算である。
 3. 職員手当には退職手当を含まない。

(3) 職員の平均給料月額及び平均年令の状況（平成17年4月1日現在）

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
伊方町	325,900円	45.7歳	199,700円	38.7歳

(4) 職員の初任給の状況（平成17年4月1日現在）

区分	伊方町		国	
	決定初任給	採用2年経過給料額	初任給	採用2年経過給料額
一般行政職	大学卒	170,700円	184,400円	170,700円
	高校卒	138,800円	148,500円	138,800円
医療職	大学卒	一円	一円	一円
	高校卒	152,000円	163,400円	152,000円
技能労務職	大学卒	一円	一円	一円
	高校卒	131,900円	140,700円	131,900円

(5) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成17年4月1日現在）

区分	経験年数7年以上10年未満	経験年数15年以上20年未満	経験年数25年以上30年未満
一般行政職	大学卒	212,900円	315,400円
	高校卒	195,500円	240,900円

(注) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいうものである。

(6) 一般行政職の級別職員数の状況（平成17年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
標準的な職務内容	主事補	主事	主査	係長 主任	課長補佐 事務専門員	課長補佐	課長	
職員数	1人	36人	15人	63人	38人	27人	20人	200人
構成比	0.5%	18.0%	7.5%	31.5%	19.0%	13.5%	10.0%	100%

(注) 1. 伊方町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
 2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。

(8) 特別職の報酬等の状況(17年4月1日現在)

区分		給料	月額等
給 料	町長	785,000円	
	助役	626,000円	
	収入役	580,000円	
	教育長	553,000円	
報 酬	議長	272,000円	
	副議長	225,000円	
	議員	208,000円	
期 末 手 当	町長	(16年度支給割合)	
	助役	6月期 1.6月分	
	収入役	12月期 1.7月分	
	教育長	計 3.3月分	
議 長 副 議 長 議 員	(16年度支給割合)		
	6月期	1.6月分	
	12月期	1.7月分	
	計	3.3月分	

(9) 部門別職員数の状況

(17年7月1日現在)

部門		職員数
		平成17年
一般政 一 行	議会務	2
	税務	72
	労働	13
	農水	14
	工商	7
	土木	31
	民生	55
	衛生	18
	小計	212
	教育	36
特 行 政	小計	36
	水道	7
	病院	14
	その他	7
小計		28
合計		276

(注) 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時又是非常勤職員を除いている。



(7) 職員手当の状況

区分	伊方町	国
期末手当 勤勉手当	(16年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 6月期 1.40月分 0.7月分 12月期 1.60月分 0.7月分 計 3.00月分 1.4月分 職制上の段階、職務の級等による加算措置 有	(16年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 6月期 1.40月分 0.7月分 12月期 1.60月分 0.7月分 計 3.00月分 1.4月分 職制上の段階、職務の級等による加算措置 有

(17年4月1日現在)

区分	内 容	国の制度との異同	国の制度と異なる内容
扶養手当	A. 配偶者 13,500円 B. 配偶者以外 ①2人までそれぞれ 6,000円 ・職員に扶養親族でない配偶者がある場合は、そのうち1人について 6,500円 ②職員に配偶者がいる場合は、そのうち1人について 11,000円 ③①以外1人につき 5,000円 ④満16歳年度初から満22歳年度末までの間にある子1人につき5,000円を加算。		同
住居手当	A. 職員の居住する借家、借間 ①月額23,000円以下の家賃を支払っている職員・家賃の額から12,000円を控除した額。 ②月額23,000円を超える家賃を支払っている職員 ・家賃の月額から23,000円を控除した額の1/2 (その控除した額の1/2が16,000円を超える時は16,000円)を11,000円に加算した額。 B. その所有に係る住宅に居住している職員で、世帯主であるもの。 ・年数にかかわらず、3,500円		B. 当該職員の所有に係る住宅のうち当該職員によって新築され、又は購入された住宅であって、当該新築又は購入の日から起算して5年を経過していないものに居住している職員で世帯主であるもの 2,500円 一部異なる
通勤手当	A. 交通機関等の利用者 ・運賃相当額。ただし運賃相当額が45,000円を超える場合は、45,000円にその超える額の1/2の額(5,000円を限度)を加算した額。 B. 自動車等の使用者 使用距離が片道 2km以上5km未満 2,000円 5km以上10km未満 4,100円 10km以上15km未満 6,500円 15km以上20km未満 8,900円 20km以上25km未満 11,300円 25km以上30km未満 13,700円 30km以上35km未満 16,100円 35km以上40km未満 18,500円 40km以上45km未満 20,900円 45km以上50km未満 21,800円 50km以上55km未満 22,700円 55km以上60km未満 23,600円 60km以上 24,500円		同

平成17年度上半期の伊方町の財政事情をお知らせします。

地方自治法第243条の3第1項、伊方町「財政事情」の作成及び公表に関する条例の規定により
平成17年度予算の執行状況等を次のとおり公表します。

(1) 収入及び支出の概況

(平成17年9月30日現在) (単位:円)

会計別等	収入済額	支出済額	収支差引
一般会計	7,791,202,220	5,936,626,440	1,854,575,780
学校給食特別会計	19,093,951	18,932,200	161,751
住宅資金特別会計	13,784,232	3,027,872	10,756,360
国保事業特別会計	652,569,495	746,363,672	△93,794,177
国保直診特別会計	318,581,915	787,774,615	△469,192,700
老人保健特別会計	1,087,455,504	1,133,040,895	△45,585,391
港湾整備事業特別会計	9,940,032	593,250	9,346,782
公共下水道特別会計	396,842,720	698,624,560	△301,781,840
小規模下水道特別会計	7,651,292	11,943,554	△4,292,262
特定生活排水特別会計	18,058,750	21,839,606	△3,780,856
介護保険特別会計	459,501,397	497,729,039	△38,227,642
風力発電事業特別会計	13,562,786	5,388,279	8,174,507
商品券事業特別会計	532,950	154,500	378,450
水道事業会計	430,654,679	210,866,342	219,788,337
介護サービス特別会計	39,925,066	11,923,793	28,001,273
土地取得特別会計	0	0	0
歳入・歳外出外	338,234,295	325,465,072	12,769,223
一般会計財政調整基金	615,481,526	0	615,481,526
町債管理基金	996,236,876	0	996,236,876
ふるさと創生基金	43,993,533	0	43,993,533
振興基金	3,100,000,000	0	3,100,000,000
地区自治振興基金	473,951,393	0	473,951,393
県証紙購入基金	1,498,380	904,716	593,664
用品調達基金	11,063,107	6,326,944	4,736,163
奨学資金貸付基金	31,852,000	38,943,000	△7,091,000
庁用車購入基金	5,895,973	0	5,895,973
生涯学習施設建設基金	479,646,279	479,646,279	0
地域福祉基金	352,364,967	0	352,364,967
国保事業財政調整基金	175,231,694	0	175,231,694
介護給付費準備基金	49,165,162	0	49,165,162
国保直診財政調整基金	93,324,131	0	93,324,131
ふるさと水と土保全基金	30,729,503	0	30,729,503
農業水利推進基金	695,618,885	0	695,618,885
物産展示即売基金	988,300	0	988,300
土地開発基金	263,956,618	0	263,956,618
電源施設維持基金	192,651,564	0	192,651,564
小規模下水道維持基金	25,402,263	0	25,402,263
合計	19,236,643,438	10,936,114,628	8,300,528,810

(2) 一時借入金現在高

(単位=円)

年度	会計別	借入先	借入額	期間	利率	備考
17	国保直診	西宇和農協	400,000,000	H17.8.31～H18.3.31	0.798%	

(4) 保管有価証券

(単位=円)

区分	証券種別	額面金額	保証(担保)金額	納付者	摘要
担保証券	定期預金証書	100,000,000	100,000,000	西宇和農業協同組合	指定金融機関事務
財政調整基金	利付国庫債権	100,000,000	100,769,452	伊予銀行伊方支店	保護預かり
計		200,000,000	200,769,452		

(3) 現債額 (単位=円)

借入先	現債額
財務省	10,212,395,118
郵政公社	2,115,241,049
共済組合	12,500,000
公営企業	724,222,016
その他	1,257,994,302
計	14,322,352,485

下水道とくらしシリーズ③

●公共下水道について

下水道工事に伴う工事のお願い

伊方処理区において、特定環境保全公共下水道事業が昨年度に引き続き大浜・中之浜・仁田之浜地区の一部と湊浦地区の一部の支線管渠及び幹線管渠工事を行っております。

工事中は、町民のみなさんに大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願い致します。

なお、処理場建設工事も平成18年度に供用開始を目指し引き続き行われておりますのでよろしくお願いします。



下水道工事に伴う測量のお願い

伊方処理区において、特定環境保全公共下水道事業に伴う測量を河内地区の一部で行っております。

作業中は、私有地に立ち入ることもありますので、大変ご迷惑をおかけ致しますが、ご協力頂きますようお願いします。

●排水設備工事について(漁業集落排水施設)

鳥津、田之浦地区の処理場が供用を開始しております。家庭などから出る汚水はすみやかに下水道に接続し、汲み取り式のトイレは水洗トイレに改造して頂くことになっております。

つきましては、清潔で快適な生活環境をめざし、まだ接続されていない方は早く接続して頂きますようお願いします。

なお、新築や倉庫の改築をして居住される方で公共樹の必要な方は、下水道課まで連絡して下さい。

最近、排水管の中に異物が混入していることがあります。台所からの天ぷら油や野菜くず、トイレでのトイレットペーパー以外の紙などは排水管の『つまり』の原因となりますので絶対流さないよう守って下さい。



24時間利用できます 伊方町製氷施設

伊方町製氷施設は、水産業者の利便性の向上と労力・経費の削減を図るために平成11年度に整備されました。構造は、鉄骨造3階建延べ床面積291.2m²、製氷機(10t)2基、貯水庫(20t)を備えています。

本町の水産業は、平成15年で4,227tの年間漁獲量があり、これまででは水産物の鮮度を保持するために必要な氷は八幡浜市魚市場の製氷施設で購入していましたが、この製氷施設を利用することでより安定した氷の供給ができ、時間も短縮できます。

製氷施設の管理運営は株クリエイト伊方があたり、年中無休で、24時間いつでも購入が可能です。氷の購入には専用メタル又は現金が必要です。専用メタルは、八幡浜漁業協同組合(伊方・町見・有寿来支所)で取り扱っています。

なお、使用料は次のとおりです。

区分	単位	使用料
水産業者 (メタル使用)	メタル大(100kg) 1枚	600円
	メタル小(50kg) 1枚	300円
一般 (硬貨使用)	20kg	200円

●氷の受取口は、陸・海上にありますのでご利用ください。

連絡先

伊方町農林水産課
TEL(代)0894-38-0211
(直)0894-38-2657
株クリエイト伊方
TEL(代)0894-38-2100



会を開催」記事の5段目の事務局に誤りがありましたので、次とおり訂正し、お詫び申し上げます。

先月号の広報2頁、「地域審議会を開催」記事の5段目の事務局に誤りがありましたので、次とおり訂正し、お詫び申し上げます。

訂正とお詫び

税金は、口座振替による納付が便利でお得です。
まだ、口座振替納税をさ

ついて

◎ 口座振替による納税に

税金の納め忘れのある方は、納税通知書をご確認の上、早めに納税して頂きます。
また、納税についてのご相談も受け付けますから、お気軽にご利用ください。

12月は、納税の促進及び滞納整理強調月間としています。

お知らせ

◎ 納税促進強調月間の

税務課からのお知らせ

れておられない方で、ご希望者は、税務課若しくは町指定の金融機関の窓口へお申込みください。

(誤)三崎地域
瀬戸総合支所地域総務課

連絡先

TEL 38-10211
(役場)税務課

※ 税に関するご相談、ご質問等は税務課までお問い合わせください。



第10回

中学生海外派遣団 ホームステイ体験記

Vol.2



ホームステイで学んだこと

伊方中学校 3年 渡辺 雅之

僕はこの夏、一生に二度とない体験をさせてもらいました。8月5日、保護者、先生方に見送ってもらいレッドウイングへ向かいました。成田空港から飛行機で約10時間、機内では、いろいろな事について話しました。飛行機に10時間も乗ることは、今までになかったことなので、とても楽しかったです。国際線なので、日本人のアテンダントさんを見ませんでした。当然、日本語は通じません。「ジュースをください」英語で言えるのに、言うときになると、通じるかなあ、分かってくれなかつたらどうしよう、というのが頭の中にあって、声が小さくなりました。このさきがおもいやられるなあと思いました。

そんな不安があるうちにアメリカに着きました。ミネアポリスの空港では、国際交流協会の人たちが歓迎してくれました。エリシャ先生も来てくれていました。そのあとすぐに、ホストファミリーのもとへ向かいました。移動中にはいろいろなものを見れました。信号のない永遠に続いてそうな、大きな道路、運転手はみんな左側に座っていること、30メートルぐらいある車、あたり前のことにも、日本にはない景色に感動しました。

30分ぐらいの移動でホストファミリーの所へつきました。ホストファミリーに出会うと、あいさつをしました。これは練習通りしっかり言うことができました。僕のホストファミリーは、マイクさん、バブさん、マーク、ジェームスと犬のバッターの5人家族でした。ひと通り終わると、それぞれのステイさきへと向かいました。家につくと、家の中を教えてもらいました。この家は



すごく大きくて、家の中が迷路みたいでした。そのあとプールで泳ぎました。アメリカは7時すぎてもすごく明るくて、10時まで泳ぎました。

はやく仲良くなろうと思っていろんなことをしました。まず日本のおもちゃをプレゼントしました。なかでもこまがすごくうけました。僕も十分回し方がわからなかったので一緒にやりました。マークやジェームスは、非常に感情の表現が豊かで、まわると手をたたいてよろこび、失敗すると、とてもくやしがります。だから、すごくコミュニケーションがとれて、すぐに仲良くなれました。

ホームステイ中にはいろいろな所へつれていってもらいました。湖に行ったときは、ウェクボードやチューブ、バスつりをさせてもらいました。ほかには歴史博物館やレッドウイングシューズの専門店に行きました。どこへ行っても英語が話せないというのは不便でした。

あるとき、ジェームスといとこのイリスがけんかをしました。言いたいことはあるけどなんて言っていいかわからなかつたので、何もいえませんでした。なにかで雰囲気を変えられないかと考えてみると、筋トレをしようということになりました。真央くんと腕立ふせをしました。みごとに雰囲気が変わりました。マークもジェームスもイリスも一緒にやりはじめ、十分ぐらいするとジェームスとイリスが仲良くなっていました。少しでも力になれて良かったです。

日がたつごとに仲良くなり、もっと遊びたかったけど、別れの日がきました。「また帰ってきていい?」ときくと「帰って来いや」と言われました。すごくうれしかったです。

このホームステイではコミュニケーションの大しさと、家族があることの意味を再確認することができました。言いたいことを言えないということはとても不便でした。またいつか、アメリカに行くときまでに、もっと英語を勉強しておきたいと思いました。

僕は、今回のホームステイで学んだことを忘れません。



酒造安全祈願祭

西宇和郡杜氏協同組合

10月28日(金)、伊方八幡神社境内にある酒の神様を祀っている松尾神社で、酒造安全祈願祭が行われました。

同祈願祭は、西宇和郡杜氏協同組合(萩森洋二理事長)が、毎年、お酒の出来と酒造従事者の就労安全を祈願し行われるもので、今年も、杜氏をはじめ酒造関係者の方々が参列しました。

この後、地域振興センター(川永田)で秋期酒造研修会が開催され、酒造関係者の方は、高松国税局小山主任鑑定官の「酒造一般」などの講演に熱心に受講した後、萩森理事長の音頭で門出の祝杯が行われました。来春には、新酒が店頭に並びますので、ご賞味してみてはいかがでしょうか



あかりのまちイルミネーション 今年も点火式に大道芸人が やってくる

- とき 平成17年12月6日(火)
午後5時30分(雨天決行)
- ところ 伊方町役場前(埋立地)
- 内容 点灯式セレモニー
Mr.マーさんのドタバタ曲芸ショーと
テーブルマジック
お菓子のプレゼント
- 主 催 あかりのまち委員会
連絡先 伊方町役場商工観光課 38-2654



「なるほど！エネルギー館」

来場者総数5千人

10月29日(土)、30日(日)の両日、三崎小・中学校体育館を会場に「なるほど！エネルギー館」が開催されました。この催しは、伊方町と資源エネルギー庁、四国経済産業局の主催により科学体験学習をとおして、青少年にエネルギーや原子力についての理解を深めようと開かれたものです。三崎地区では、この様なイベントの開催が初めてのこともあり、両日、大勢の子ども達や家族連れで賑わいました。30日は、会場周辺で三崎地区的文化祭の開催もあり、来場者数は5千人にも達しました。子ども達は、会場内のいろいろな展示装置、ゲーム、実験ショーを直接見たり、触られたりしながら、エネルギーの不思議や環境保全の大切さを知るよい機会となりました。

また、このイベントでは、26名の三崎高校の生徒が会場スタッフとして、来場者への説明や案内を行い、貴重な職業体験ができたことでしょう。



統計の日表彰

中藤三市氏(大浜)に感謝状

10月18日(火)、愛媛県勤労会館で「統計の日」記念式典が開催され、農業経営統計調査農家として、5年有余にわたり農林水産業統計業務にご尽力された功績に対し、大浜にお住まいの中藤三市氏に農林水産大臣から感謝状が贈られました。



この統計は、農業生産活動のために投下した資材と労働、生産物の販売量・価格・財産状況等を調査し、農業経営の改善など農業行政施策に必要な基礎資料として活用されています。

第57回 人権週間 12月4日～10日

「育てよう一人一人の人権意識
思いやりの心、かけがえのない命を大切に」

私たちが豊かな日常生活を営むためには、お互いの立場を尊重し自己の権利ばかりを主張することのないよう心がけましょう。



旧伊方町の昭和62年以降を主に掲載した続伊方町誌がこの程完成し、12月から販売をいたしますので、ご購入を希望される方は、伊方町役場、町見出張所、総合支所でお求め下さい。

続伊方町誌販売価格
(一冊)

町内者 一、五七五円
町外者 三、一五〇円

【続伊方町誌】の販売について

年末年始の役場業務は下記のとおりとなります

12月29日(木)から1月3日(火)までの6日間は、年末年始につき、役場業務を休ませていただきます。ただし、戸籍の届出やゴミ収集業務などは次の要領で行いますので申し出てください。

水道の故障	
各家庭において、給水装置（水道メーターから宅内側の水道管）が破損した場合は、下記の指定業者に連絡して、修理を行ってください。 なお、ご近所で、水道管の破損を見かけた場合は、役場本庁又は各総合支所へご連絡ください。	年末のゴミ収集は12月30日まで行います。31日から1月3日までは休みますので、ゴミを出さないようにご協力ください。

戸籍の届出

戸籍や住民票、印鑑証明書などの交付業務は休ませていただきます。

ただし、死亡届や出生届など、戸籍の届出業務については宿日直者が受付を行います。役場または総合支所及び町見出張所へ申し出でください。(夜間の受付は役場及び総合支所のみ)。

特に死亡届は、12月31日及び1月1日は火葬が休業となりますのでご注意ください。

届出の際には、死亡診断書及び印鑑をご持参ください。
12月29日(木)から1月3日(火)まで休診、4日(水)から平常どおりとなっています。

ゴミの収集

年末のゴミ収集は12月30日まで行います。31日から1月3日までは休みますので、ゴミを出さないようにご協力ください。

急病のとき

年末年始に急病などで医師の診断を受けたいときは、まず、掛かりつけの医師にご相談下さい。

消防団による年末夜警は12月26日から30日まで行われます。

町営診療所

これからの寒い時期、凍結により宅内の配管やメーターが破損するおそれがありまして、管理をお忘れなく！

連絡が取れないときは、消防署第一分署(TEL 53-0311) 第二分署(TEL 36-3119)に連絡すれば救急病院の紹介が受けられます。

消防団の夜警

消防団による年末夜警は12月26日から30日まで行われます。

地区	業者名	所在地	電話番号
伊 方	伊方電気工事(株)	小中浦甲24番地	38-0636
	井田工業	九町1番耕地859番地1	39-0500
	(有)大通鉄工所	湊浦74番地9	38-1567
	コウノ水道(有)伊方営業所	河内61番地	38-2110
	(有)竹場建設	二見甲2265番地1	39-0670
	(有)ナカタ電器	湊浦1078番地2	38-0919
	福田水道工事店	川永田甲17番地	38-0928
	(有)古田建設	二見甲3387番地	39-0977
	山岡建設	二見甲3179番地2	39-0235
	(有)大和興業	湊浦875番地	38-1382
瀬 戸	阿部水道工業所	川之浜1216番地	53-0550
	大野電気商会	三机乙4364番地45	52-0128
	(有)川田商店	三机乙1133番地	52-0671
	清水商店	塩成161番地2	52-0032
	太陽建設(有)	川之浜1123番地	53-0938
	ハシモト電設	川之浜1141番地	53-0641
	藤川建設(有)	川之浜1823番地4	53-0850
	三好電気	三机乙4364番地3	57-2406
三 崎	(有)加藤商店	与侈720番地3	54-0761
	(有)田中建材	三崎649番地	54-0059
	(有)中村電気商会	三崎1539番地	54-0079
	(有)増田建材	二名津215番地	54-0619
	(有)松下石油店	三崎1495番地	54-0141



消防署からのお知らせコーナー



火災シーズン到来！

寒くなっています。寒くなってくるとストーブ、こたつ等暖房器具の活用が増える季節です。火を使う機会が多くなると言う事は、「火災が多発しやすい季節」と言う事です。そこでもう一度火の取扱いについて確認しておきましょう。

ストーブによる火災事例

①. 乾燥機代わりにしたために…

洗濯物が乾きにくいこの季節。ついストーブの真上や近くで洗濯物を乾かしてしまいがち。乾いてくると軽くなった洗濯物がストーブに落ちて火災に…

ストーブの近くで洗濯物を乾かさない。



②. タンクの灯油がこぼれて…

ストーブを使用している途中に灯油が切れた。そこで点火したままタンクを抜いて給油した。セットしようとタンクをひっくり返すと、ふたが外れ、灯油がストーブにこぼれて…

給油する時は、必ずストーブを消す事。

給油した後、タンクのふたを閉めたか確認。



③. スプレー缶が爆発！

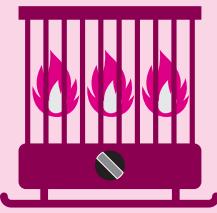
スプレー缶をストーブの近くに置きっぱなしにした為にスプレー缶が暖められて、中のガスが膨張し、爆発して火災に…

スプレー缶をストーブのそばに置いたり、近くで使用してはいけません。



「ストーブ火災防止のポイント」

1. カーテンや家具に近づきすぎていませんか？ ()
2. 近くに燃えやすいものが置かれていませんか？ ()
3. 石油ストーブの給油は、正しく行われていますか？ ()
4. 誰もいないのに、火が着いたままになってしまいませんか？ ()
5. 点火後は、炎の調節・確認をしていますか？ ()



交通事故の後遺障害で介護を必要とする方及び交通遺児等貸付制度について

自動車事故対策機構では、自動車事故により重度の脳損傷及び脊髄損傷を受け常時介護及び随時介護を必要とする方の家族への負担の軽減を図るために、介護料を支給しております。自動車損害賠償責任保険(共済)で次の後遺障害区分に相当し一定の条件を満す方に、介護料を支給します。

この他、交通遺児等に対する貸付(無利子)も従来どおり実施しております。

詳しくは下記へお問合せください。

● 介護料支給概略

常時介護 自賠責認定等級

「第1級1号」または「第1級2号」

旧自賠責認定等級

「第1級3号」または「第1級4号」

随時介護 自賠責認定等級

「第2級1号」または「第2級2号」

旧自賠責認定等級

「第2級3号」または「第2級4号」

金額 月額 29,290円～136,880円

(注)介護保険法等による給付を受けたときは、対象外になります。

● 交通遺児等(中学卒業まで)に対する無利子貸付概略

一時金 はじめ 155,000円

毎月額 20,000円

小学校・中学校入学支度金 44,000円

問合先 独立行政法人

自動車事故対策機構 愛媛支所

松山市南江戸1丁目6-3 TEL 089-925-0708

八幡浜警察署からのお知らせ

「機関誌購読や法外な価格の書籍等の購入勧誘にご注意!」

県内において、首都圏などを中心とした右翼を名乗る団体等から、機関誌購読や法外な価格の書籍等の購入要求が電話等で頻繁に行われております。注意する必要があります。

※ 電話で要求があった場合

勧誘の電話に対しては、「必要ありません」と明確に拒否すること

- ・同業他社の多くが協賛してもらっている
- ・こちらの主義、主張に反対するのか
- ・今回一度限りで結構だ

などと強引に要求されても、その場しのぎで要求に応じたり、あやふやな返事をしないで、毅然とした態度で「きっぱり拒否」しましょう。

この場合、断わる理由を告げる必要はありません。

※ 書籍などを送りつけられてきた場合

・開封前の返送

開封する前に、当方の宛名書き部分に「受取拒否」と明記し、押印して返送する。

・開封後の返送

文書等により購読拒否の意思表示を相手側に明確に示した上で返送する。

(購読拒否文例)

当社は、機関誌〇〇を注文した事実もなく、購読する意思もありませんので、送付された〇〇を返送します。また、今後も購読する意思がないので、送付しないでください。

※機関誌購読などの勧誘でお困りの方は、八幡浜警察署(22-0110)までお気軽にご相談ください。



保険料はきちんと納めるようにしましょう

年金は、世代と世代の支え合いの制度です。あなたの納める保険料が高齢者世代の生活を支えています。同時に、あなたや家族の年金権を守るためにも、保険料は忘れずに納めましょう。

国民年金の給付には、老後の生活保障である老齢基礎年金だけではなく、思わぬ事故等により障害が残ったときの障害基礎年金、生計を維持している人が亡くなったときの遺族基礎年金があります。保険料を納付期限までに納めなければ、このような年金給付を受けられないことがあります(納付期限は納付対象月の翌月の末日。ただし、その日が土曜日、日曜日、祝日等に当たる場合は、その翌営業日)。



また、納付期限から2年間を経過すると保険料を納付することができなくなるため、将来、受給する老齢基礎年金の年金額が少なくなったり、受けられなくなったりする場合があります。

納付相談(年金相談)のお知らせ

社会保険事務局宇和島事務所の納付相談(年金相談)が次のとおり開催されますので、お気軽に立ち寄りください。

12月19日(月)	12月20日(火)
・場所 伊方町中央公民館 3階和室	・場所 濑戸総合支所 1階相談室
	・時間 11時～13時まで。
・時間 12時～18時まで。	・場所 三崎公民館 4階大会議室
	・時間 11時～13時まで。

■ 開催に関するお問い合わせ

宇和島社会保険事務所 0895-22-5344

伊方町 町民生活課 年金医療係 0894-38-0211

12月の社会保険出張相談日(場所:八幡浜商工会議所)は8日(木)・26日(月)(10時～15時30分)です。

保健センターだより⑧



保健センターでは、皆さんのが健康づくりをすすめていくためのお手伝いをしています。

寒くなりました。インフルエンザから身を守りましょう!!

インフルエンザは普通の風邪とは全く異なる怖い感染症です。のどの痛み、鼻水、くしゃみ、咳といった普通の風邪の症状と似た症状も出ますが、39℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が強く、普通の風邪とは全く違う病気です。ご自身や家族をインフルエンザから守るために、積極的に予防に努めましょう。

予防法(その1)～予防接種～

予防接種を受けないでインフルエンザにかかった人の70～80%は、インフルエンザの予防接種をうけていれば、かからずすむか、かかっても症状が軽くてすむという有効性が証明されています。特に高齢者の場合は、インフルエンザによる入院・死亡を減らすことが証明されています。



インフルエンザにかかったときには早めの受診を！



予防法(その2)～日常生活での予防～

日常生活ではまず、体調を整えて抵抗力をつけ、ウイルスに感染する機会を減らすことが大切です。また、インフルエンザウイルスは湿度に非常に弱いので、加湿器などを使って室内を適度の湿度に保つことは、有効な予防方法です。



◆栄養と休養をじゅうぶんにとる

体力をつけ、抵抗力を高めるためです

◆人ごみを避ける

ウイルスを寄せ付けないようにしましょう

◆適度な温度、湿度を保つ

ウイルスは、低温、低湿を好みます

◆外出後の手洗いとうがいの励行

手洗いは接触による感染を、うがいはのどの乾燥を防ぎます

◆マスクを着用する

流行期に外出する際には着用を、また、かかった方では人に感染させるのを防ぐ効果があります

《12月の行事予定》

()は会場、開始時間

伊方地域	瀬戸地域	三崎地域
1日 BCG接種 (保健センター11:00～) すくすく広場① (保健センター13:30～)	6日 栄養教室 (町民センター10:00～)	1日 病態栄養相談 (保健センター9:00～)
6日 献血(役場前10:00～)	9日 たんぽぽクラブ (保健センター9:30～) 心の健康相談 (町民センター13:00～)	2日 三崎ふれあい広場 (保健センター13:30～)
13日 さわやかりハビリ教室 (保健センター13:00～)	12日 栄養教室 (瀬戸公民館四ツ浜分館 10:00～)	6日 転倒予防教室 (高浦集会所13:30～) 串ふれあい広場 (原子力施設見学)
14日 乳児相談 (保健センター10:00～)	21日 たんぽぽクラブ (保健センター9:30～)	7日 転倒予防教室 (松集会所13:30～)
15日 なかよし広場 (保健センター10:00～) 育児相談 (保健センター13:00～)		8日 清見クラブ (保健センター9:30～)
19日 リハビリ訪問(13:30～)		13日 3歳児健診・BCG接種 (保健センター13:30～)
21日 オレンジ会 (オレンジ作業所9:30～)		14日 正野ふれあい広場 (漁民集会所13:30～)
	【窓口】 役場町民生活課 TEL 38-0211 伊方保健センター TEL 38-1811 瀬戸保健センター TEL 57-2113 三崎保健センター TEL 54-1771	16日 子育て支援広場 (保健センター9:30～)
		20日 転倒予防教室 (明神集会所13:30～)
		21日 与侈ふれあい広場 (与侈集会所13:30～)

十一月六日に文化祭が開催されました。午前中のクラス対抗合唱コンクールでは、課題曲「この星に生まれて」とともに、クラスのカラーを出して選曲した自由曲で、声の大きさ、ハーモニーの美しさ、態度などで競いました。また、音楽発表会では、吹奏楽部、音楽の授業での取り組みの発表、また生徒た、音楽発表会では、吹奏楽部、音楽

の合奏もあり、会場は美しいハーモニー や音色で包まれました。

午後のバザー、展示では、あいにくの雨天となりましたが、多くの方にご来場いただき、今年度も活気のある文化祭となりました。

PTAバザー、作品展等にご参加いただい た皆様、ありがとうございました。



十月十二日に三崎・二名津中学校の生徒を招いて、劇団汎マイム工房による「本物の舞台芸術体験事業」が行われました。これは、優れた芸術舞台を鑑賞し、芸術文化団体等による実演指導、ワークショップや公演に参加し、本物の舞台芸術に身近に触れる機会を提供

ピエロが学校にやつて きた!



- テレビなどでは見たことがありますでしたが、やっぱり本物はすごかったです。技のすごさはもちろんのこと、とてもいきいきと舞台に立っている姿にとても感動しました。僕たちもジャグリングで参加させていただき、とてもいい思い出になりました。
- 初めて見たので驚きばかりでした。言葉はあまり発することはなかったけれど、顔の表情や動作で今、どの状況なのか読み取ることができました。「すごい」「おもしろい」「びっくり」というのが正直な気持ちですが、

(一年 中村祐輝)

することにより、芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養うことを目的に、文化庁が主催している事業です。

「THE PARADE」と題した公演では、道化師のパントマイムやダンス、皿回しなどが行われ、ユニークな動きやプロならではの演技に、歓声を上げたり、息をのんだりしながら大いに楽しみました。また、公演の終盤には、全員が参加してジャグリングを行い、会場が一体となつて練習の成果を発揮しました。汎マイム工房は国内外でなく、ヨーロッパをはじめとした海外でも活躍している劇団です。普段はなかなか見ることのできない本格的なパフォーマンスに触れ、それぞれが心に感じるものがあつたようです。

☆生徒の感想文より

- どの芸もすばらしいものばかりで、九十分という時間では足りないくらいでした。芸がすばらしいのはもちろん、私は最後のお話にも大変感動しました。代表者のあらいさんが、「社会にとって無駄な時間を増やしたい。それが私たちの仕事だと思う。」とおっしゃっていたのが、とても心に残っています。社会にとって無駄な時間、何も考えなくてただ笑える時間が増えたらと、私も思いました。
- (二年 阿部はるな)

(二年 阿部はるな)

物を見せていただいたと思います。パフォーマーの皆さんのが笑顔を絶やすずに演技している姿が印象的でした。「一生懸命している姿」はとてもすばらしかったです。貴重な体験をすることができました。

(三年 宅見由真)



三崎高校 だより

平成一七年度文化祭開催

★クラス対抗合唱コンクール結果

最優秀賞 32R
優秀賞 21R



初めてのお誕生日 (12月生まれ)

初めてのお誕生日を迎えるお子さんを紹介するコーナーです。



阿部七緒ちゃん(三崎)

なあさん。1才おめでとう。
この1年早かったね。元気で優しい女の子になりますように！。
(公雄パパ・千恵ママより)



神山琉偉ちゃん(田之浦)

いつもニコニコ笑顔のルイくん。
これからも、その笑顔をたやすく、りおんおねえちゃんと仲良く元気に育ってね。
(恵立パパ・泰恵ママより)



アメリカからの親善団

11月4日、アメリカから「新」伊方町に8人の親善団が来町しました。「国際交流員」という仕事をやっていますので、名前通り、親善団が来日する時に仕事が忙しくなりました。

ジョシュア・ペール

今年、伊方町はアメリカのミネソタ州のレッド・ウイング市との姉妹都市関係が11年目になります。この関係を深めるため、レッド・ウイング市長、及びレッド・ウイング市の姉妹



都市委員会の7人が「新」伊方町を訪れ合併記念式典に参加しました。皆さんは、伊方町に訪れたのが初めてでした。

時間が短かったですですが、親善団の訪問は大成功でした。佐田岬半島を全部見て回ったり、町民と触れ合ったり、地域の独特的の料理を試食したりしました。色々な経験が出来たお陰で、レッド・ウイング市の方々は、合併した伊方町の良さが明らかになったでしょう。

レッド・ウイング市の親善団派遣では、私は翻訳や通訳の仕事で忙しかったです。ストレスがやや多くて疲れましたが、とても嬉しいです。なぜなら、このような国際交流の発展を希望しましたから日本語を一所懸命勉強して、今の仕事をしたかったからです。また、この経験のお陰で、私も伊方町の魅力を再発見しました。

最後に、今月は欧米での年中行事で最も大切なお祝いがいくつかあります(クリスマス、ハヌカ、大みそか)から、皆さんに「Happy Holidays！」を伝いたいです。



伊方発電所の状況

1. 運転状況について (平成17年10月31日現在)

伊方1号機

(定格電気出力56万6千キロワット)
定格熱出力一定で運転中

伊方2号機

(定格電気出力56万6千キロワット)
第18回定期検査中

伊方3号機

(定格電気出力89万キロワット)
定格熱出力一定で運転中

2. 1号機 安全補機開閉器 室空調ファンの異音について

10月20日15時30分頃、安全補機開閉

器室の空調装置Bのファンの軸受部から異音がしているのを修保員が確認し、予備の空調装置に切り替え、当該空調装置を停止しました。当該軸受部を分解点検した結果、ベアリング外輪(外周:約345mm)に長さ約220mmの割れが確認されたため、当該ベアリングを新品に取り替え、通常状態に復旧しました。

なお、町・県では、合同で立入調査を実施し、環境への放射能の影響がないことの他、対応状況等を確認しました。

町内の交通事故

物件事故 11件 (10月) 累計 77件

人身事故 5件 傷者13人 死亡0人 (10月)
累計23件 傷者31人 死亡1人

—年末の交通安全県民運動—

12月21日(水)から12月31日(土)までの期間、愛媛県では、年末の交通安全県民運動が展開されます。

この運動は、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけるとともに、安全で快適な交通環境づくりを推進し、次のとおりスローガンと重点目標を掲げ、交通事故防止の徹底を図ります。

スローガン 「おもいやり ゆきかう愛媛の交差点」

運動重点

- 高齢者の交通事故防止
- 交差点の交通事故防止
- 飲酒、無謀運転の追放

ドライバーの皆さん交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践に努めましょう。

河内にお住まいの福井勝喜さん、同所にお住まいの大森次郎さんより福祉の増進にご寄付いただきました。町では早速、まごころ銀行に預託、有意義に活用させていただくことになりました。

紙上から厚くお礼申し上げます。
兵庫県西宮市にお住まいの城岡
ヤス子さん、米国カリフォルニア
州にお住まいの菊池安雄さん、北
海道千歳市にお住まいの得能哲則
さんから広報紙編集費用にご寄
付いただきました。

紙上から厚くお礼申し上げます。
お礼

「人権問題に関する総合 12時間電話相談」 開設のお知らせ

- 相談内容 差別待遇、暴行・虐待、いじめ、プライバシーの侵害等、家庭及び近隣関係等における人権問題に関するあらゆる相談 (予約不要・無料・秘密厳守)
- 日 時 平成17年12月9日(金)
午前9時～午後9時
- 電話番号 フリーダイヤル 0120-025-550
携帯電話からの相談も可
- 相談担当者 人権擁護委員(弁護士資格を有する者含む)、法務局職員
- 主催 松山地方法務局
愛媛県人権擁護委員連合会

●伊方町の人の動き (平成17年10月末現在) 増減事由は10月中

	人口 12,963人 (+2人)
男	6,125人 (+10人)
女	6,838人 (-8人)
世帯	5,315世帯 (-3世帯)

	出生 13人
	死亡 11人

	転入 15人
	転出 15人

2005
12
December

くらしのかレンダーア

●…教育 ☆…衛生 ○…その他

日	月	火	水	木	金	土
				1 ☆不燃物収集日(大浜、中之浜、仁田之浜、湊浦) ☆不燃物収集日(大江、志津、小島、田部、神崎、高茂) ☆不燃物収集日(三崎、与侈、串、正野)	2 ☆不燃物収集日(河内、小中浦、伊方越、龜浦、中浦、川永田) ☆不燃物収集日(三机、上倉、松之浜) ☆びん、カン類収集日(高浦、佐田、大佐田、井野浦、二名津、明神、松、名取、釜木、平磯) ☆不用犬、猫引取日(役場、瀬戸支所、三崎支所、町見出張所へ9時30分までに)	3 ☆紙類・布類収集日(旧瀬戸町全域) ☆ペットボトル、発泡スチロール、食品トレー類(三崎、与侈、串、正野)
4 ○きららメロディー市(きらら館 10:00~)	5 町長支所執務(三崎総合支所) ☆不燃物収集日(豊之浦、奥、向、畠、須賀、久保、西) ☆不燃物収集日(塩成、足成、高浦、佐市) ☆新聞・雑誌、ダンボール収集日(高浦、佐田、大佐田、井野浦、二名津、明神、松、名取、釜木、平磯)	6 ☆不燃物収集日(二見、加周、田之浦、古屋敷、大成、鳥津、九町越) ☆不燃物収集日(大久、川之浜) ☆粗大ごみ収集日(三崎、与侈、串、正野) ○イルミネーション点灯式(伊方町庁舎前埋立地 17:30~)	7 大雪 ☆不燃物収集日(高浦、佐田、大佐田、井野浦、二名津、明神、松、名取、釜木、平磯) ○心配ごと相談(伊方町民会館 13:00~17:00)	8 ことなめ、針供養 ☆不燃物収集日(大江、志津、小島、田部、神崎、高茂) ☆不燃物収集日(三崎、与侈、串、正野)	9 障害者の日 ☆不燃物収集日(三机、上倉、松之浜) ☆粗大ごみ収集日(高浦、佐田、大佐田、井野浦、二名津、明神、松、名取、釜木、平磯) ☆不用犬、猫引取日(役場、瀬戸支所、三崎支所、町見出張所へ9時30分までに)	10 人権の日 ☆新聞・雑誌、ダンボール収集日(三崎、与侈、串、正野)
11 ○	12 ☆不燃物収集日(塩成、足成、高浦、佐市) ☆ペットボトル、発泡スチロール、食品トレー類収集日(高浦、佐田、大佐田、井野浦、二名津、明神、松、名取、釜木、平磯)	13 ☆不燃物収集日(大久、川之浜) ☆びん、カン類(三崎、与侈、串、正野)	14 ☆古紙及び古着収集日(旧伊方町全域) ☆有害ごみ収集日(旧伊方町全域) ☆不燃物収集日(高浦、佐田、大佐田、井野浦、二名津、明神、松、名取、釜木、平磯)	15 年賀郵便特別扱い ☆不燃物収集日(大江、志津、小島、田部、神崎、高茂) ☆不燃物収集日(三崎、与侈、串、正野)	16 ☆不燃物収集日(三机、上倉、松之浜) ☆びん、カン類収集日(高浦、佐田、大佐田、井野浦、二名津、明神、松、名取、釜木、平磯) ☆不用犬、猫引取日(役場、瀬戸支所、三崎支所、町見出張所へ9時30分までに) ○給食サービス(町見地区)	17 ☆ペットボトル、発泡スチロール、食品トレー類(三崎、与侈、串、正野)
18 クリスマス	19 ☆不燃物収集日(塩成、足成、高浦、佐市) ☆新聞・雑誌、ダンボール収集日(高浦、佐田、大佐田、井野浦、二名津、明神、松、名取、釜木、平磯)	20 町長支所執務(瀬戸総合支所) ☆アルミ缶収集日(旧伊方町全域) ☆不燃物収集日(大久、川之浜)	21 ☆スチール缶収集日(旧伊方町全域) ☆不燃物収集日(高浦、佐田、大佐田、井野浦、二名津、明神、松、名取、釜木、平磯) ○行政相談、心配ごと相談(町見公民館 13:00~17:00)	22 冬至、ゆず湯 ☆発泡スチロール収集日(旧伊方町全域) ☆不燃物収集日(大江、志津、小島、田部、神崎、高茂) ☆不燃物収集日(三崎、与侈、串、正野) 給食サービス(伊方地区)	23 天皇誕生日 ☆ペットボトル収集日(旧伊方町全域) ☆不燃物収集日(三机、上倉、松之浜)	24 ☆新聞・雑誌、ダンボール(三崎、与侈、串、正野)
25 クリスマス	26 ☆空ビン収集日(川永田、豊之浦を除く伊方地区) ☆不燃物収集日(塩成、足成、高浦、佐市) ☆ペットボトル、発泡スチロール、食品トレー類収集日(高浦、佐田、大佐田、井野浦、二名津、明神、松、名取、釜木、平磯)	27 ☆空ビン収集日(川永田、豊之浦、町見地区) ☆不燃物収集日(大久、川之浜) ☆びん、カン類(三崎、与侈、串、正野)	28 官庁仕事納め ☆不燃物収集日(高浦、佐田、大佐田、井野浦、二名津、明神、松、名取、釜木、平磯)	29 ☆不燃物収集日(大江、志津、小島、田部、神崎、高茂) ☆不燃物収集日(三崎、与侈、串、正野)	30 ☆不燃物収集日(三机、上倉、松之浜)	31 年越し、大はらい

可燃物については、年度当初に配布したパンフレットまたはちらし等でご確認ください。

■発行・伊方町 〒796-0301 愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1993番地1 TEL(0894) 38-0211 FAX 38-1373
 ■編集・政策推進課 ホームページ URL <http://www.town.ikata.ehime.jp/>

「広報いかた」は環境保護のため、100%再生紙と大豆油インキを使用しています。 